

平成 27 年 9 月 7 日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社

## 迅速な意思決定をサポートする ソフトウェア開発・テスト管理プラットフォームを販売開始

テクマトリックス株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：由利孝)は、米国 Parasoft Corporation (本社：米国カリフォルニア州、最高経営責任者：Elizabeth Kolawa)が開発したソフトウェア開発・テスト管理プラットフォーム「Parasoft Development Testing Platform (以降、Parasoft DTP と記す)」の販売を平成 27 年 9 月 7 日より開始します。

**Parasoft DTP** は企業の SDLC (ソフトウェア開発ライフサイクル) を加速し、迅速な意思決定をサポートするソフトウェア開発・テスト管理プラットフォームです。ソフトウェアの「信頼性」と「リリーススピード」に対する市場からの要求が日増しに高まる一方で、多くの企業ではこの要求に応えることができず、品質、スピード、コスト、あるいはブランドイメージをも犠牲にしている場合があります。企業がこの市場要求に応えるために必要なことは、正確な開発状況と潜在リスクをリアルタイムに把握し、迅速な意思決定によって開発プロセスをコントロールすることです。

それらを実現するための強力なソリューションとなるのが、SDLC を加速させるソフトウェア開発・テスト管理プラットフォーム **Parasoft DTP** です。**Parasoft DTP** は複数の基盤システム (構成管理、変更管理、不具合管理、ビルド管理、テストなど) の情報を統合し、独自のリスク分析アルゴリズムによって導き出されたビジネスリスクと開発状況をリアルタイムに可視化します。これにより、企業にリスクの分析とリスクのコントロールの機会を提供し、SDLC を加速させます。さらに、Jtest DTP など Parasoft 社製テストツールと連携することによって、ソースコードに潜む欠陥の数を大幅に低減させることも可能になります。

多くの企業が、ソフトウェアの「信頼性」と「リリーススピード」に対する市場からの要求に応えるために必要となる開発・テスト基盤構築を **Parasoft DTP** は実現します。

### 《Parasoft DTP の特長》

ソフトウェア開発現場において、正確な開発状況と潜在リスクをリアルタイムに把握し、迅速な意思決定を実現するために、**Parasoft DTP** は次のような特長を持っています。

#### ◆複数の基盤システムの情報を一元管理

組織が SDLC を加速させるためには、まず何よりプロジェクト、または開発者がそれぞれに運用する基盤システムの情報を集約することが不可欠です。**Parasoft DTP** は、これまでプロジェクトや開発者ごとに管理されていた基盤システムの情報を自動的に集約し、一元管理を行うことを可能にします。さらに **Parasoft DTP** はオープン API を搭載しているため、サードパーティ製の基盤システムの情報も含めた管理を容易にします。そして、ユーザーはブラウザを通して集約された開発状況の情報を隅々まで正確に把握することが可能です。

#### ◆ダッシュボードの柔軟なカスタマイズにより、情報の最適化を実現

**Parasoft DTP** は、集約された情報をユーザーへ視覚的に提供するためのダッシュボードを備えており、ダ

ここに記載された各ハードウェア及びソフトウェアは、それぞれのメーカーの商品名もしくは商標です。

ダッシュボードはユーザーごとのミッションや役割に応じて柔軟にコンテンツをカスタマイズすることができます。例えば、集約した情報のグラフ化、設定した基準値に応じたランク付け、比較、複数の情報を組み合わせたグラフなど、収集した膨大なデータの中から適切な情報を選択、加工して表示することで、ユーザーの迅速な意思決定をサポートします。

## ◆ドリルダウン機能により問題の原因箇所の特定を効率化

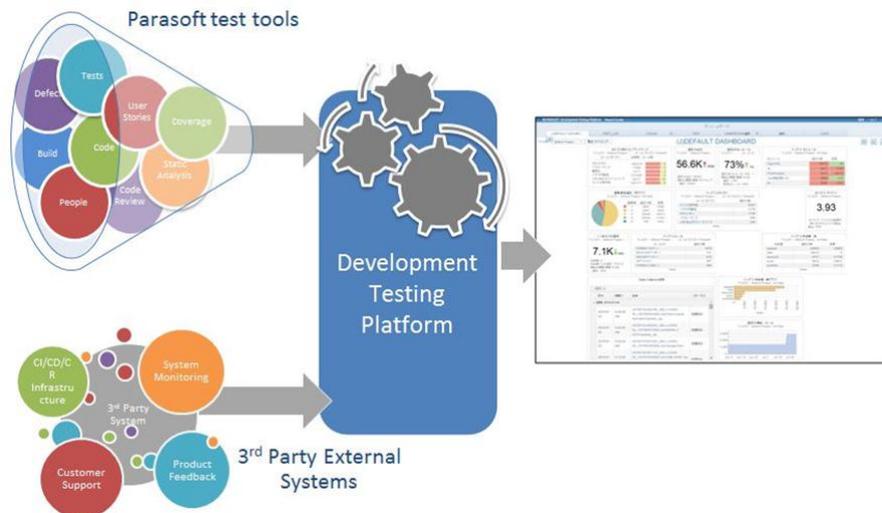
Parasoft DTP のダッシュボードでは、全体を俯瞰した状態から詳細な情報へドリルダウンしながら状況を確認することができます。例えば、あるプロジェクトにおける静的解析によるソースコード上の違反検出数の変遷を俯瞰し、検出数が増加したタイミングがあれば、ブラウザ上でドリルダウンしていくことによって、その担当者、発生日時、違反しているルール、問題の原因箇所、さらにはビジネスへの影響度の大きさなどを分析し、即座に修正にとりかかることができます。

このように Parasoft DTP では、集積して得られた情報からすぐに次のアクションを起こすことを可能にします。

## ◆アクションアイテムを適切なスタッフの作業環境にフィードバック

開発中のソフトウェアにおける重大な欠陥などの情報を、それぞれの開発者の間で迅速に共有することで、品質劣化リスクに対する対応スピードを飛躍的に向上させることができます。Parasoft DTP を用いることで、オープン API によって集約されたテスト結果などの情報を自動的に各開発者へ振り分けることができ、さらにその情報をワンクリックで開発ツールにインポートすることができます。これにより、各開発者は素早く修正に取りかかることができ、バグやデグレードなどのリスクを最小限に留めることが可能です。

(各開発者の所有 PC に Parasoft 社製テストツールのインストールが必要になります。)



さらに詳しい製品特長につきましては web ページをご確認ください。

Parasoft DTP : <http://parasoft.techmatrix.jp/>

担当者別ダッシュボード活用例 : <http://parasoft.techmatrix.jp/casestudy/>

テクマトリックス株式会社は、Parasoft 製品の国内総販売代理店として、ソフトウェア開発に携わる全てのお客様の課題を解決する最適なツールとして、Parasoft DTP の販売、マーケティング、ユーザーサポート、さらにご要望に応じたダッシュボードやウィジェットのカスタマイズなどの活動を強化してまいります。

ここに記載された各ハードウェア及びソフトウェアは、それぞれのメーカーの商品名もしくは商標です。

---

## 製品の出荷について

---

Parasoft DTP は、平成 27 年 9 月 7 日から販売を開始します。

---

### ■テクマトリックス株式会社(東証一部：3762)について

テクマトリックス株式会社は、IT 分野において、最先端の製品とソリューションを提供する総合的なソリューション プロバイダーです。ソフトウェア品質管理、ネットワーク、セキュリティなどの分野の製品を海外より輸入し、日本国内に提供するためのローカライゼーション、コンサルティング、技術サポート、教育などさまざまな付加価値を付けてご提供します。この中で、ソフトウェア品質保証サービス提供には 17 年の実績を持っています。一方、これらの技術を駆使し、製造分野、金融分野、通信分野、IoT 分野などにおいて、お客様のニーズに適合したソリューションの提供、インテグレーション、システムの受託開発などのサービス提供、さらに、コールセンターシステム、医用画像システムなどの自社製品の開発も行っています。

詳細は Web サイト：<http://www.techmatrix.co.jp/> をご参照ください。

### ■Parasoft Corporation について

Parasoft は、25 年以上にわたり、ソフトウェアのバグがアプリケーションに混入する原因と仕組みを研究し、数々のソリューションを提供してきました。Parasoft のソリューションは、ソフトウェア開発ライフサイクルにおける継続可能なプロセスとして、品質改善活動を支援し、頑強なソースコードの実装、無駄がなく機能性の高いシステムの構築、安定したビジネスプロセスの実現を可能とします。数々の賞を受賞した Parasoft 製品は、長年の研究成果と経験から得られたノウハウを自動化し、エンタープライズシステムから組み込みソフトウェアまで、どのようなタイプのソフトウェア開発においても、生産性向上と品質改善を実現します。Parasoft のコンサルティングサービスは、ツールでは解決できない問題の解決や開発プロセスの改善など、Parasoft の 25 年以上の経験を直接お客様に提供し、お客様の改善活動を支援します。

詳細は Web サイト：<http://www.parasoft.com/> をご参照ください。

### 【この発表に関するお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社

システムエンジニアリング事業部 ソフトウェアエンジニアリング営業部

TEL 03-4405-7853 FAX 03-6436-3553

E-MAIL: [parasoft-info@techmatrix.co.jp](mailto:parasoft-info@techmatrix.co.jp)

URL: <http://parasoft.techmatrix.jp/>